

14:00 ~ 17:00  
東京都千代田区立図書館研修室

社会人としての勉強の仕方を考える  
- 教育ある人(勉強し続ける人)を目指して -

林 明夫

1. はじめに

(1) 何のために生きるのか - 死後、後の世に何が遺せるか -

- 内村鑑三著「後世への最大遺物」(岩波文庫)

お金

事業

著作(作品)

人を教育すること

生き方(あのような生き方をした人がいたのか)

(2) 何のために学ぶのか

よく生きるため

知らないことを知るため

世の中の役に立つため

(3) 「教育ある人(Educated Person)」とは、学び続ける人(ドロッカー)

2. 社会人としての勉強の仕方を考える

(1) 自己学習能力を育てる (みにむ 1995年11月号)

(2) 教育ある人間を目指して (みにむ 1995年12月号)

(3) 現代の問題を直視し、真正面から取り組む (みにむ 1996年1月号)

(4) 職業としての政治家 (みにむ 1996年2月号)

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| (5) 職業としての社長業          | (みにむ 1996年3月号)  |
| (6) 職業としての経営幹部         | (みにむ 1996年4月号)  |
| (7) 結果の出せる職業人( )       | (みにむ 1996年5月号)  |
| (8) 結果の出せる職業人( )       | (みにむ 1996年6月号)  |
| (9) サービス業( )           | (みにむ 1996年7月号)  |
| (10) サービス業( )          | (みにむ 1996年8月号)  |
| (11) 専門技術者             | (みにむ 1996年9月号)  |
| (12) 女性のパワーアップ         | (みにむ 1996年10月号) |
| (13) 仕事をしない間の効果的な過ごし方  | (みにむ 1996年11月号) |
| (14) 60歳以上になってからの仕事の仕方 | (みにむ 1996年12月号) |
| (15) 本格的な視察のための基礎知識    | (みにむ 1997年3月号)  |

### 3. おわりに - 私の好きな言葉 -

- (1) 一生勉強、一生青春
- (2) いつまでも若々しく生きる
- (3) 練習は不可能を可能にする
- (4) 歴史における個人の役割
- (5) 持続する志

感謝